この資料を見たいけれどどこにあるのかな？

この地名やあの言葉の由来は？

○○の統計を探している！

昔に読んだこんな物語を探しているのだけど…。

△△を知るのに参考になる資料は？

この言葉はどう読むの？

「ミヤケン」ありますか？

○○の画像を探している！

ご存知ですか？図書館の情報サービス！

国立国会図書館 レファレンス協同データベース

https://crd.ndl.go.jp/

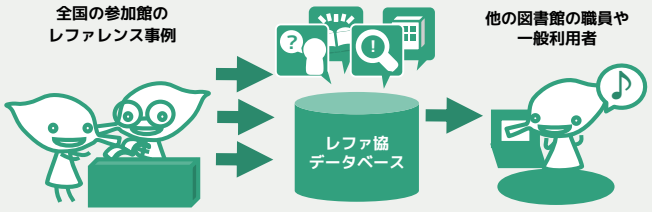
イメージキャラクター れはっち

▶ レファレンス協同データベースとは？

「レファレンス」とは図書館の資料を利用される方のお手伝いをする仕事で、利用者の求める情報そのものや、手掛かりとなる本などを選び、提供します。

図書館では似た質問を複数の方からお受けすることも珍しくなく、レファレンス事例は、質問をした方以外にとっても有用な情報源となります。

こうした、図書館で蓄積した有用な情報を活かすため、国立国会図書館では全国の図書館と協力してレファレンスの事例を集め、インターネット上で「レファレンス協同データベース」として公開しています。



▶ どんなふうに使えるの？

情報収集や、必要な本を探すなど、調べ物全般における様々な疑問や質問を解決するための情報源として、データベースを活用することができます。

▶ どんなデータがあるの？

全国の公共図書館、大学・高専図書館、国立国会図書館や各種の専門図書館、文書館等のほか、2013年からは学校図書館やその関係団体もデータの提供館（参加館）となっています。2021年3月末現在、参加館は**855**館、データの総登録件数は**約265,000件**です。

登録データはデータベースで公開するほか、レファ協のTwitterアカウント**@crd_tweet**でもご紹介しています。ぜひフォローをよろしくお願いします！

国立国会図書館レファレンス協同データベース事業事務局
〒619-0287　京都府相楽郡精華町精華台8-1-3 国立国会図書館関西館 図書館協力課 協力ネットワーク係
TEL：0774-98-1475　FAX：0774-94-9117　Email：info-crd@ndl.go.jp

国立国会図書館
National Diet Library, Japan